



元町だより

令和7年度
3月号

1年間を振り返って

文京区立認定こども園元町幼稚園
園長 前田 宏子

梅の花が満開になり、園門の前の沈丁花も咲き始めました。いい香りがしています。チューリップの芽も日に日に大きくなってきています。寒い日もありますが、季節は確実に春に向けて準備をしているようです。

この場所に移転して、昨年4月から元町幼稚園としてスタートしました。新入園児やその保護者だけでなく、湯島幼稚園から在園していた子どもと保護者も、そして、教職員たちも全員が新しい場所になり、期待だけではなく、戸惑いもあるスタートでした。毎日皆で一緒に生活していく中で、少しずつ慣れ、“自分たちの幼稚園”となってきました。今は園庭に、1歳児から5歳児の子どもたちが入り混じって遊び、自分の保育室を拠点にホールや廊下も遊びの場として過ごしています。

幼児教育は「環境を通して行う教育」を基本としています。遊具が置いてある、広い園庭がある、だけでは環境が整っているとは言えません。発達に合わせた遊具をどのように設定すると幼児は興味をもって関わることができるか、幼児の心が揺り動かされ、やりたいこと、夢中になることと出会えるかと考えていくことが必要です。そのためには幼児一人一人の特性や発達の課題を理解した教育を行うことが求められています。いつもいつも教師が考えたことが子どもの心に響くわけではありません。良かれと思って用意したものが、子どもたちには興味がもてなかったりすることもあります。そのときに、自分の環境の設定の仕方、指導の仕方、子どもの動きや思いを読み取り、自分の保育を振り返っていくことが必要となります。この振り返りを丁寧に行うことで、子どもの遊ぶ環境がより豊かになっていきます。新しい場所での保育は一から考えていくことが必要でした。「ボールをどこに置くか」「プランターをどこに置くか」マットは？三輪車は？などなど、一つ一つの遊具の場所を検討しながらの1年だったと今、改めて思います。

園が開園した後に、地域の皆様にも園内の安全についてご示唆をいただきました。PTA しらうめ会の役員の皆様も新しい保護者の方を受け入れるにあたり、活動をどうしていくとよいかの前向きな話し合いがされました。子どもを真ん中にたくさんの方に見守っていただき、今の園の生活があることを改めて感じています。

はじめの一步を踏み出した元町幼稚園がこれからもたくさんの子どもと保護者の思い出のオアシスとなるように、地域の方々が子どもの姿を見て、元気をもらえる場になるように、子どもを中心とした世界がここで繰り広げられることを目指していきたいと思えます。

最後になりましたが、1年間にわたり、幼稚園教育へのご理解とたくさんのご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。また、来年度も元町幼稚園をよろしく願いいたします！

3月の指導の重点

1歳児(ひよこ組)

ひよこ組での生活も残り一か月となりました。近くにいる子への興味が深まり、相手の名前を呼び掛けたり、泣いている子の頭をなでたりする姿が見られています。言葉がうまく伝わらないときは、教師が仲立ちしながら、子ども同士が関わる機会をもてるようにしていきます。

3月も戸外でたくさん体を動かして遊び、春の訪れを感じていきます。また、もうすぐりす組になることを伝えたり、りす組の保育室で遊ぶ時間を増やしたりし、新しい生活への期待をもてるようにしていきます。

2歳児(いす組)

好きな遊びの中で動物になりきって遊ぶ姿や、お面や食べ物などを作ることを楽しむ姿が見られます。りす組での生活も残り一か月です。やりたい遊びを十分に楽しめるようにしていきます。また上履きでの生活やリュックでの登園など身支度が変わります。身の回りのことは自分でやろうとする気持ちをもてるようにし、できるようになったことを、十分に言葉で認めていきます。そして進級を楽しみにできるようにしていきます。

3歳児(もも組・たんぽぽ組)

3歳児クラスでの生活も残り一か月となりました。好きな遊びでは、遊びに必要な場や物を自分なりに作ったり、友達とやりとりをしながら一緒に遊ぶことを楽しんだりする姿があります。

「もう少しでばら組・ひまわり組になる！」と、進級することを感じている子どもたち。一年間でできるようになったことを認めながら、進級を楽しみに過ごしていけるようにしていきます。

4歳児(ばら組・ひまわり組)

4歳児クラスでの生活も残り一か月となりました。ゆり組から、お休み調べやチョコちゃん当番などを教えてもらい、進級することにワクワクする姿やドキドキする姿が見られます。

進級に向けて一人一人の気持ちを受け止めながら、“自分たちのことを自分たちで進めること”や“友達と一緒に生活を進めていく楽しさ”など自分たちの成長を感じ、自信をもって5歳児クラスに向かっていけるように過ごしていきたいと思います。

5歳児(ゆい組)

いよいよ幼稚園生活の最後の月となりました。ゆり組でしていた活動をばら組・ひまわり組に教えたり、一緒にやったりして、自分たちの成長を実感できるようにします。

修了に向けて、幼稚園生活を振り返りながら思い出を話し合ったり、これまでに楽しんできた遊びを友達と思い切り遊んだりする時間を大切にしていきます。また、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えることができるようにしていきます。残りわずかな幼稚園での毎日を大切に、充実した園生活を過ごしていきます。

3歳児たんぽぽ組担任 増田 愛弓教諭が妊娠出産休暇を取得させていただきます。

よろしくお願ひいたします。



新年度にむけて、生活リズムを整えましょう

朝



決まった時間に起きましょう！

毎朝決まった時間に起きると、睡眠のリズムが整いやすいです。

前日の就寝が遅くなった日も、翌朝寝坊をすると、睡眠リズムが崩れてしまいます。できる限り、いつもと変わらない時間に起きましょう！

顔を洗って眠気も洗い流しましょう！

水の刺激でしゃっきり目が覚めます。目やお肌など、毎朝お子さんのお顔の変化に気付くきっかけにもなります。

朝はお日様を浴びてみましょう！

朝はカーテンを開けて、外の光を入れましょう。気持ちよく目覚めることができ、体内時計がリセットされます。

朝ごはんを食べましょう！

1日を元気に過ごせるよう、しっかりと栄養・エネルギーを摂りましょう！朝の排便のきっかけにもなります。

今年度も残すところ1か月となりました。4月には新年度が始まります。新年度は子どもも大人も疲れやすい時期です。進級・進学をし、4月を元気に過ごすために、3月中旬に今一度生活リズムを整えてみましょう！特に朝が大切です。ポイントを見直してみましょう。

たくさん遊びましょう！

日中は好きな遊びで体と心を動かします。休日も可能な時は園生活と同じ時間帯で生活できると、生活リズムが乱れにくいです。

昼

お風呂は早めがおすすめてです！

お風呂で体がポカポカになると、眠気が起こりにくくなってしまいます。寝る1～2時間前に入るのが理想です。

夜